

公益財団法人かめのり財団青少年交流事業
『第 3 回中学生交流プログラム』マレーシアへの派遣団員募集概要

公益財団法人かめのり財団は、2006 年 4 月に文部科学省の許可を得て設立されました。財団名は、創設者・康本健守（やすもとけんもり）の父・亀範（かめのり）に由来します。活動目的は、日本とアジア・オセアニアの若い世代との交流を通じて、未来にわたって日本と各国との友好関係と相互理解を促進するとともに、その懸け橋となる人材の育成を図ることにあります。

中学生交流プログラムは一昨年度に開始し、平成 22 年 3 月に中国に中学生 7 名を、平成 22 年 10 月には韓国に中学生 8 名を派遣しました。平成 23 年度は日本の中学生をマレーシアに派遣し、同世代の中学生や現地の人たちと様々な形で交流し、相互理解を図るとともに、外国語を学ぶことの意義や異なる文化間でのコミュニケーションの重要性、マレーシアの歴史、社会、文化、教育等に対する理解を深めてもらい、両国の友好関係の促進を図ることが目的です。

外務省所管の社団法人国際フレンドシップ協会（IFA）では、26 年間、「ジュニア大使友情使節団」（小学 5 年生から 20 歳未満の学生）の海外派遣を訪問先公的機関の後援のもと行っており、昨年度、公益財団法人かめのり財団より本事業の実施運営を依頼されました。IFA は、この研修旅行の参加者がマレーシアでの生活体験と交流活動を通し正しい国際理解と友好の精神を体得し、将来広い視野をもち国際社会で活躍してもらいたいと願い、実施運営を担当します。

■関係機関

主 催	公益財団法人かめのり財団
実 施	社団法人国際フレンドシップ協会
受 入	マレーシア、クアラルンプール近郊の中学校

■実施期間

平成 23 年 10 月 2 日（日）前泊	事前研修
平成 23 年 10 月 3 日（月）～10 月 9 日（日）	マレーシア研修、 <u>全 6 泊 7 日</u>

■募集人数

5 名

■参加要件

中学校に在籍し、次の各項すべてを満たす者

- ①日本国籍を有する者
- ②事前研修からマレーシア研修の全行程に参加できる者
- ③原則としてマレーシアへの渡航経験がない者
- ④心身ともに健康でマレーシアでの研修および生活に十分対応できる者
※参加決定後、「渡航に耐え得る健康である」旨、医師の診断書（形式は自由）を提出していただく場合があります。
- ⑤他国の文化を尊重し、現地の人々と積極的に交流する意欲のある者
- ⑥団員として、協調性のある行動ができる者

■参加費用

無料

ただし、以下の経費は参加者本人が自己負担してください。

- ①パスポート取得料（応募時点で取得していることが望ましい）
- ②健康診断料（参加決定後、提出の必要のある場合）
- ③海外旅行傷害保険（任意）
- ④自宅から成田市内の事前研修会場までの往路旅費
- ⑤成田空港から自宅までの復路旅費
- ⑥研修中の個人経費（電話代、お小遣いなど）

※本事業は、別紙にある日程に係る、国際航空運賃、行程中の宿泊、食事および視察・見学に係る経費を負担します。

【応募から参加決定まで】

■応募方法

所定の参加申込書および作文（下記ホームページからダウンロードできます）を、社団法人国際フレンドシップ協会（送り先は下記）に郵送してください。

※作文は「なぜ参加したいと思ったのか」、もしくは、「この研修旅行でどんなことをしたいと思っているか」等の題名をつけて、800字以内で必ず参加者本人が書いてください。

■募集締切

平成23年8月13日（土）必着

■選考

1. 書類審査の結果を、平成23年8月17日（水）以降に通知します。

2. 面接審査を書類審査通過者に次の通り実施します。

平成23年8月30日（火）東京都内の会場

※会場までの交通費は参加者の自己負担となります。

※面接会場と時間は個々に連絡します。

■決定

選考の結果は、9月初旬に通知します。

実施・運営／募集問い合わせ先

社団法人国際フレンドシップ協会

(IFA; International Friendship Association)

〒106-0041 東京都港区麻布台3-4-12 麻布台ロイヤルプラザ502号

中学生交流プログラム担当

電話：03-3582-3021

Fax：03-3582-3010

E-mail：staff@ifa-japan.org

URL：http://www.ifa-japan.org

公益財団法人かめのり財団青少年交流事業
『第3回中学生交流プログラム』（マレーシア）日程案

	月日	都市	時間	交通	内容	宿泊
1	10/2 日	東京	13:30		集合、結団式 事前研修（マレーシア事情、国際マナーとエチケット、渡航安全対策等）	成田ビューホテル 成田泊
2	10/3 月	東京 クアラルンプール	10:30 16:45	MH089 専用バス	成田空港発 空路、クアラルンプールへ。 クアラルンプール空港着 市内へ（途中プトラジャヤを車内から見学） 夕食後ホテルへ	ホテル泊
3	10/4 火	クアラルンプール	終日	専用バス	クアラルンプール市内見学 （歴史、文化、産業） 在マレーシア日本国大使館表敬訪問（予定）。	ホテル泊
4	10/5 水	クアラルンプール クアラルンプール発 セランゴール州の都市着	午前 午後	専用バス	ホテルにて学校訪問の準備 地方都市へ移動 着後、市内見学	ホテル泊
5	10/6 木	セランゴール州	10:00 午前 午後	専用バス	学校訪問・交流 （授業見学、日本文化紹介、生徒との交流ほか） ホストファミリー宅へ	ホームステイ
6	10/7 金	セランゴール州	09:00 午前 午後	専用バス	学校発 市内見学 州政府表敬訪問	ホームステイ又は ホテル泊
7	10/8 土	セランゴール州発 クアラルンプール郊外の都市・町へ クアラルンプール発	09:00 午前 午後 23:30	専用バス MH088	ホテル発 クアラルンプール郊外の都市・町へ 市内見学 夕食後空港へ クアラルンプール空港発	機内泊
8	10/9 日	東京着	07:40 09:00 10:00		成田空港着 空港にて解団式 解散	解団式会場： 成田空港 団体待合室

*利用予定航空会社 MH：マレーシア航空

*現地の見学先は、状況により変更される場合があります。

『第3回中学生交流プログラム』参加申込書

下記をくれなくご記入ください（該当しない場合は「なし」と明記してください）。

(フリガナ) 氏名		写真貼付 4.5cm×3.5cm 上半身 脱帽 無背景
	性別：男・女	身長： cm	
生年月日	19 年（平成 年） 月 日 （2011年10月2日現在の年齢： 歳）		
本籍地		出生地：	
(フリガナ) 現住所	〒 ー		
連絡先	電話：..... E-mail：.....		
(フリガナ) 在学学校名		学年：
学校所在地	電話：		
保護者	氏名：..... 電話：.....	申込者との関係：..... 職業：.....	

旅券	<input type="checkbox"/> 現在有効な旅券（パスポート）を持っている 旅券番号：..... 発行年月日：..... <input type="checkbox"/> 現在有効な旅券（パスポート）を持っていない
----	--

<p>あなたの現在の健康状態および過去にかかった病気、後遺症、持病、常備薬等 (健康状態の良好な場合は「良好」と記入してください。また、引率者が参加者の健康状態を把握し、 病気等の際に迅速に対処するためにも詳しくご記入ください。なお、てんかん質の方、既往症のある 方、視力・聴力が弱い方、乗り物酔いのひどい方は、別途医師に相談の上、応募ください。)</p>
<p>交流会等で紹介したい日本文化、歌、特技等</p>
<p>所属している部、クラブ活動等</p>
<p>外国語（英語他）の学習歴、検定資格等の有無</p>
<p>将来の夢や希望する職業</p>
<p>これまでの海外旅行や海外生活の経験の有無（訪問先、時期、期間等をご記入ください。)</p>
<p>保護者欄：お子様を参加させる動機および本プログラムへの希望事項</p>

<p>『誓約書』</p> <p>社団法人国際フレンドシップ協会 御中</p> <p>本プログラムへの参加に際し、下記のことを誓約します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 上記応募用紙記載内容に相違ありません。 2. 本プログラムの趣旨をよく理解し、参加者としての誇りをもって自らを戒め、他人に迷惑を かけないように努め、団体生活の規律を守ります。 3. 本プログラム参加中は引率者の指示および判断に従うとともに、現地の諸法規を守ります。 4. 団体行動中、著しく規則に反し、団体生活および中学生としてふさわしくない行動をとっ た場合には、引率者の判断により、途中帰国を命ぜられてもそれに従います。 <p style="text-align: right;"> 応募者署名..... 保護者署名.....(印) </p>

IFA 記入欄（下記は記入しないでください）

<p>受付日：</p>	<p>受付番号：</p>
<p>第1次選考：可・否 / 第2次選考：可・否</p>	
<p>備考：</p>	

